

誓いの言葉

本日は、私たちの門出に際し、このように盛大で、素晴らしい式典を開催していただき、誠にありがとうございます。

また御祝辞をいただきました、上田市教育委員「大久保 恵子 様」をはじめ、本日の式典開催に向けて御協力をいただきました皆様に対し、成人を代表して、心より御礼申し上げます。

最後の音楽会で「HEIWA の鐘」を合唱した日から八年が経ち、世界は平和になるどころか、各地で戦争が起こり多くの命が失われています。そんななか、私たちは今、二十歳という人生の大きな節目を迎えました。この二十年を振り返ると非常に多くの方々に支えてもらったと感じます。家族はもちろん、先生方や地域の方々に見守っていただいたからこそ、今の私たちがあるのだと思います。

そんな環境で過ごしてきたからか、いつしか今度は自分が誰かの役に立ちたい、恩返しをしたいと思うようになりました。学校の帰りにいつも同じ場所で立ち止まり、長いときは一時間近く友達とおしゃべりするのが日課でした。ほとんどはたわいもない話でしたが、ときに進路について相談することもありました。こうした大切な友達の存在が私を前へと進ませてくれました。

この先、人生の大きな選択をすることが幾度となく訪れるでしょう。迷い、悩むことも多いかもしれませんが、それでも、思い描き続けた夢に向かい突き進んでいきたいです。

結びにあたり、本日、式典の開催に向けて御協力いただきましたこと、またこれまで深い愛情を注いでいただいた家族や地域の皆様感謝を申し上げまして、簡単ではございますが、成人者を代表して誓いの言葉とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

令和6年1月7日

武石公民館会場

(依田窪南部中学校 [武石小学校] 区域)

成人代表 両角春奈